



赴任地への

感謝の気持ちを込めて

Vol.83

小田村久美子さん
(北河内在住)

警察の依頼で交通安全や防犯、詐欺防止のポスターなどを多数手がける。現在は、それらの啓発と郷土愛を盛り込んだ「安心安全見守りかるた」を制作中。



特技を生かし、地域の交通安全や防犯に役買っている女性がいます。岩国警察署北河内駐在所の所長夫人・小田村久美子さんです。

小田村さんは幼いころから絵を描くのが大好きで、放課後も休日も暇さえあれば絵を描いていました。しかし絵にのめり込む小田村さんを心配した両親には叱られてばかりだったといいま

▼地域の幼稚園で歌声を披露する小田村さん。一番は絵だが歌うことも大好きだそうです



す。それでも親に隠れて描き続けた小田村さんですが、絵とは別の才能に目覚めます。中学、高校にかけて独唱コンクールで何度も金賞に輝いたので、歌を歌うことには両親も大賛成で、

高校卒業後、進学して声楽を学びます。コンクールで優勝するなど目覚ましい活躍をしましたが、小田村さんの心には徐々に罪悪感が湧いてきたそうです。「私が本当にやりたい

のは声楽ではなく絵を描くこと。真剣に声楽に取り組んでいる人に申し訳ないし、自分の心にうそをつきたくない」

音楽の道に進むのをやめた小田村さんは、漫画を描き出版社に投稿を繰り返しましたが、採用されることなく才能のなさを感じたといいます。

結婚してからも絵は描き続けましたが、子供のころの経験から夫には内緒にしていたそうです。しかし絵を見つけた夫が口にした言葉は、小田村さんにとって思いがけないものでした。

「素晴らしい絵じゃないか」

妻の絵にほれ込んだ夫の依頼で、振り込め詐欺防止のポスターを描いたのはその直後です。「私の絵なんかでないだろうか」と戸惑ったという小田村さんですが、ポスターは大好評。警察から次々に依頼が来るようになり、手掛けたポスターやマスコットキャラは数えきれないほどになりました。

「私の絵でも人の役に立つのならがんばろうと思うようになりました。それに何より、夫が私の絵をすごく褒めて大事にして応援してくれる、それが私の一番の原動力です」

小田村さんは必要としてくれる人のためにこれからも絵を描き続けます。



▲小田村さんが作成した岩国警察署マスコットキャラ「しろくん」



▲地域の小学校や駅などには小田村さんの描いた啓発ポスターがずらり